

早稲田大学スポーツ各部 栄光の歴史(令和年代。成績は主なもの)										
平成31～令和元年度 ラグビー11年ぶり大学日本一。バレー男子・準硬式野球・ラクロスが大学選手権制す。水泳:帆村尚、W杯優勝、インカレ2連覇										
2019.4 ～ 2020.3	野球 春 3位	ラグビー 対抗戦 3位	競走 箱根駅伝 2位	ラグビー バレーボール 軟式庭球	大学選手権 大学選手権 大学王座 男子=団体4連覇 シングルス選手権 男子=内本隆文優勝 学生選手権 男子=長尾景陽・松本倫旺優勝 大学対抗 男子=優勝(3-0明大)	優勝(45-35明大。斎藤直人、中野将伍) 3連覇(0-0筑波大) 男子=団体4連覇 シングルス選手権 男子=内本隆文優勝 学生選手権 男子=長尾景陽・松本倫旺優勝 大学対抗 男子=優勝(3-0明大)	水泳 自動車 レスリング	日本選手権 年間総合杯 学生選手権	女子=牧野絃子100mバタフライ優勝 W杯東京大会 男子=帆村尚200mバタフライ優勝 ウエイトリフティング全日本選手権 女子=鈴木梨羅45kg級優勝 レスリング全日本選手権 女子=須崎優衣50kg級優勝 競走 日本選手権リレー(小久保友裕・山内大夢・小竹理恩・伊東利来也)優勝 フェンシングW杯カナダ大会 男子=加納虹輝エペ個人優勝 軟式庭球 全日本選手権 男子=上松俊貴ダブルス優勝	
<早稲田スポーツ新聞大賞>										
個人賞 団体賞 新人賞 敢闘賞	斎藤直人(ラグビー) ラグビー蹴球部 相良昌彦(ラグビー) 須崎優衣(レスリング)									
※早稲田スポーツ編集長:小松純也										
令和2年度 野球10シーズンぶり六大学(秋)優勝。男子バレーボール大学選手権4連覇										
2020.4 ～ 2021.3	野球 春秋 3位 優勝	ラグビー 対抗戦 2位	競走 箱根駅伝 6位(⑪、④)	水泳 バレーボール 競走	学生選手権 大学選手権 学生対校	男子=田中大寛200m自由形優勝、4×100mメドレーリレー(丸山、平河、帆村、伊東)優勝 男子=4連覇(3-0日体大) 男子=4×100mリレー(三浦勵央奈・佐野陽・澤大地・松本朗)優勝	水泳 ジャパンオープン	女子=牧野絃子200mバタフライ優勝		
<早稲田スポーツ新聞大賞>										
個人賞 団体賞 新人賞 敢闘賞	大塚達宣(男子バレーボール) 男子バレーボール部 西山真瑚(フィギュアスケート) 早川隆久(野球)			庭球 ヨット 競走 バドミントン ラクロス スキー	学生選手権 全日本学生室内 学生選手権 自転車 大学選手権 アーチェリー	男子=白石光シングルス優勝 男子=白石光シングルス優勝 総合優勝 男子=中野慎詞トラックスプリント優勝 男子=増田陽人工エペ個人優勝 女子=準優勝				
※早稲田スポーツ編集長:細井万里男										
令和3年度 レスリング:須崎優衣、東京オリンピック金メダル。男子バレーボール大学選手権5連覇。フェンシング:エペ団体全日本選手権優勝										
2021.4 ～ 2022.3	野球 春秋	ラグビー 対抗戦 箱根駅伝	競走 ア式蹴球	バレーボール 大学選手権 ア式蹴球 大学選手権	男子=5連覇(0-0順大) 女子=優勝(1-0静岡産大)		バドミントン フェンシング	全日本選手権 男子=緑川大輝・斎藤愛混合ダブルス優勝 全日本選手権 男子=エペ団体優勝		

★東京オリンピック レスリング・須崎優衣(4年=安部学院)が金メダル。夏季大会では早稲田女子初の快挙	卓球	大学選手権	女子=団体優勝(3-0神戸松蔭女学院大)、黒野葵衣シングルス優勝。岩越帆香・笹尾明日香ダブルス優勝				
	水泳	学生選手権	女子=松本信歩200m個人メドレー優勝	<東京オリンピック>			
	庭球	学生選手権	女子=石川琴美・吉岡希紗ダブルス優勝	レスリング 女子	須崎優衣50kg級金メダル		
		大学王座	男子=16連覇(6-3慶大)	体操 女子	畠田瞳団体5位、個人総合予選敗退		
		学生室内	女子=神鳥舞・斎藤優寧ダブルス優勝	バレーボール 男子	大塚達宣7位		
	競走	学生対校	男子=山内大夢400m障害優勝。4×100mリレー(三浦勵央奈・佐野陽・澤大地・松本朗)優勝	競走 男子	山内大夢400m障害準決勝敗退		
			女子=川村優佳400m障害優勝	<北京冬季オリンピック>			
			栗田裕有115kg級未満級優勝	スキー クロスカントリー男子	廣瀬峻15kg級クラシカル43位、15kg級+15kg級スキーアスロン41位、4×10kg級リレー10位		
			ヨット 学生選手権		ノルディック複合 谷地宙ノーマルヒル個人30位		
			バドミントン 学生選手権		アイスホッケー 女子	山下茉・山下光・小山玲弥6位	
※早稲田スポーツ編集長:高橋さくら	自動車	年間総合杯	男子=団体優勝				
	ウエイトリフティング	大学対抗	女子=団体優勝				

令和4年度 フェンシング:川村京太、全日本選手権フルーレ優勝。ヨット学生選手権総合3連覇。自動車年間総合杯男女総合優勝							
2022.4 ~ 2023.3	野球	ラグビー	競走	卓球	大学選手権	男子=岩永宜久・濱田一輝ダブルス優勝	フェンシング 全日本選手権 男子=川村京太フルーレ個人優勝
	春秋	対抗戦	箱根駅伝			女子=黒野葵衣シングルス2連覇	ワンダー ラフティング 江森大希スラローム優勝
	5位	2位	3位	競走	学生個人選手権	男子=菖蒲敦司3000m障害優勝	フォーゲル 世界選手権
					学生対校	男子=田中天智龍400m障害優勝	競走 日本選手権リレー 男子=4×400mリレー(間々田洸大・新上健太・藤好駿太・竹内彰基)優勝
					フェンシング 学生王座	男子=フルーレ団体優勝	
					準硬式野球 大学選抜	優勝(7-2甲南大)	スケート 全日本フィギュア 男子=島田高志郎シングル2位
					ヨット 学生個人選手権	服部陸太・根本優樹スナイプ級優勝	
					学生選手権	総合3連覇。スナイプ級優勝	
					庭球	女子=神鳥舞・斎藤優寧ダブルス優勝	
					大学王座	男子=17連覇(5-4慶大)	
※早稲田スポーツ編集長:吉岡直哉					学生室内	女子=神鳥舞シングルス優勝。神鳥舞・斎藤優寧ダブルス優勝	
					レスリング 学生選手権	男子=山倉孝介79kg級優勝	
					自動車 学生ダートトライアル	男子=総合優勝。最上佳樹個人優勝	
						女子=総合優勝。小林真緒個人優勝	
					年間総合杯	男子=総合3連覇	
						女子=総合優勝	
					水泳	男子=田中大寛100m自由形、200m自由形優勝	
						女子=松本信歩200m個人メドレー優勝	
					漕艇	女子=総合優勝。武井愛奈シングルスカル優勝。武井愛奈・茂内さくらダブルスカル優勝	
					ウエイトリフティング	女子=団体2連覇	
					スケート 学生選手権	女子=鈴木柊香3000m優勝	
					スキー 学生選手権	女子=総合優勝。久保田真知子スペシャルジャンプ優勝。3×5kg級リレー(中島果歩・鎌倉春音・本田千佳)優勝	

令和5年度 ゴルフ:中野鱗太朗、アマ日本一。レスリング:玉岡楓斗、インカレ・全日本2冠。スキー:本田千佳、学生選手権4冠							
2023.4 ~ 2024.3	野球	ラグビー	競走	競走	学生対校	男子=西裕大200m優勝、真々田洸大400m優勝	ゴルフ 日本アマ 中野鱗太朗優勝
	春秋	対抗戦	箱根駅伝			女子=川村優佳400m障害優勝	フィギュアスケート 全日本選手権 田中梓沙・西山真瑚アイスダンス2位
	4位	3位	3位	7位(5、⑩)	学生個人選手権	男子=井上直紀100m優勝。西裕大200m優勝。菖蒲敦司3000m障害優勝	レスリング 全日本選手権 男子=玉岡楓斗82kg級優勝
							女子=片岡梨乃53kg級優勝
					水泳	男子=田中大寛100m自由形優勝。須田悠介50m自由形優勝。須田悠介・原空輝・田中大寛・長牛太佑4×100mリレー優勝	
						女子=今牧まりあ50m自由形優勝。松本信歩200m個人メドレー優勝	
					バレーボール 大学選手権	男子=優勝(3-0順大)	
					卓球 大学選手権	男子=徳田幹太・濱田一輝ダブルス優勝	
※早稲田スポーツ編集長:白築琢磨(ハンドボール)							
個人賞	白築琢磨(ハンドボール)						
団体賞	男子バレー部						
新人賞	徳田幹太(卓球)						
敢闘賞	園田稚(アーチェリー)						

※早稲田スポーツ編集長:横松さくら									
令和6年度		柔道:池田、パリオリンピック銀、銅メダル。スキー:葛西優奈ノルディック世界選手権優勝。水泳:1年生加藤心富、学生選手権平泳ぎ2冠							
2024.4 ~ 2025.3	野球 春 優勝	ラグビー 対抗戦	競走 箱根駅伝	水泳 アーチェリー	学生選手権 学生個人選手権	女子=加藤心富100m平泳ぎ、200m平泳ぎ優勝。松本信歩200m個人メドレー4連覇 女子=園田稚優勝	<パリオリンピック> 柔道 水泳	女子 女子	池田海実(木・ミミ=韓国代表)57kg級銀メダル、混合団体銅メダル 松本信歩200m個人メドレー準決勝敗退
★1年生活躍		野球では安田虎汰郎が春から登板、抑え役として春秋連覇に貢献した。ラグビー・SO服部公太(佐賀工)、WTB田中健想(桐蔭学園)らがチームの中心として活躍。競走・山口峻平(佐久長聖)は箱根駅伝3区を快走。水泳・加藤心富(春日部共栄)はインカレ2冠を達成した		フェンシング 競走	学生王座 学生個人 学生対校	女子=フルーレ団体優勝(森多舞・早川葵彩・沼田美咲) 女子=千葉史織400m障害優勝 男子=渕上翔太400m障害優勝。4×100mリレー(大竹春樹・千田杜真寿・関口裕太・井上直紀)優勝 女子=矢野夏希走り高跳び優勝	自転車	女子	和田彩未アーティスティックスイミング5位 池田瑞紀トラックチームパシュート予選敗退 垣田真穂トラックマディソン12位、チームパシュート予選敗退
<早稲田スポーツ新聞大賞>		個人大賞 垣田真穂(自転車) 団体賞 女子ラクロス部 新人賞 服部公太(ラグビー) 敢闘賞 徳田幹太(卓球)		卓球 漕艇 ヨット 合気道	大学選手権 大学ローディング選手権 学生選手権 全日本大会	男子=徳田幹太シングルス優勝 女子=ダブルスカル(猪野日向子・加藤真奈)優勝 総合5連覇 男子=乱取り団体優勝。原野剛成乱取り個人戦優勝。原野剛成・山口翔平演武優勝 女子=高橋永理花乱取り個人戦優勝。中里萌・坂井演武優勝	競走 水泳 ボクシング 自転車	日本選手権4×100mリレー(大竹春樹・千田杜真寿・関口裕太・井上直紀)優勝 短水路日本選手権 加藤心富100m平泳ぎ、200m平泳ぎ優勝 全日本選手権 女子=高橋美波ライトウエルター級3連覇 全日本選手権 女子=垣田真穂個人パシュート、スクラッチ、マディソン、オムニアム、チームパシュート優勝。池田瑞紀チームパシュート優勝	
★年間17回発行、早ス史上最多		第65代濱嶋編集長のもと、2024年1月号から2025年1月号までの1年間に「早稲田スポーツ」は17回発行した。野球春秋早慶戦、ラグビー、駅伝などの通常号だけでなく、野球優勝号外、早慶スポーツ紙合同編集のバレーボール早慶戦号、パリオリンピック金メダル特集号など精力的に取材・編集に取り組み、1年間で発行回数17回、総ページ数は647頁を数えた。1959年(昭和34年)創刊以来、回数、ページ数とも早ス史上最多となつた		自転車 ラクロス スキー	大学選手権 大学選手権 学生選手権	男子=大仲凜功個人パシュート優勝 女子=総合優勝。チームスプリント(垣田真穂・池田瑞紀・大蔵こころ)優勝。マディソン(垣田真穂・池田瑞紀)優勝。垣田真穂オムニアム優勝。池田瑞紀個人パシュート、個人ロード優勝 女子=優勝(8-5関学大) 男子=4×7.5mリレー(滝沢育矢・神幸太朗・小池駿介・大垣徳)優勝 女子=総合優勝(3連覇)。3×5mリレー(鎌倉春音・山崎優風・中島果歩)優勝。久保田真知子ノーマルヒルスペシャルジャンプ優勝。池田葉月コンバインドジャンプ、コンバインド5mフリー優勝	スキー	ノルディック世界選手権 複合W杯	女子=葛西優奈複合個人ノーマルヒル優勝、葛西春香3位 女子=葛西優奈個人優勝、葛西春香2位
※早稲田スポーツ編集長:濱嶋彩加									
令和7年度									
2025.4 ~ 2026.3	野球 春 優勝	ラグビー 対抗戦	駅伝 箱根駅伝	競走 学生対校 水泳	学生個人 学生選手権	男子=佐々木哲3000m障害優勝 男子=山口智規1500m、5000m優勝 女子=竹澤瑠珂200m自由形優勝。加藤心富100m平泳ぎ優勝。4×100mリレー(内田さくら・船越彩椰・青木虹光・竹澤瑠珂)優勝。4×200mリレー(松崎りん・青木虹光・船越彩椰・竹澤瑠珂)優勝	水泳 <ワールドユニバーゲームズ>	日本選手権 世界選手権 競走	女子=加藤心富200m平泳ぎ2位(世界選手権代表) 女子=加藤心富200m平泳ぎ予選敗退 男子 工藤慎作ハーフマラソン金メダル。渕上翔太400m障害6位。佐々木哲3000m障害7位
★伊藤樹ノーヒットノーラン		六大学野球・明大2回戦で4年生エース伊藤樹(仙台育英)がノーヒットノーランを達成した。投球数106.11奪三振、5四死球という内容だつ		漕艇 アーチェリー	大学選手権 学生王座決定戦	男子=エイト優勝 女子=団体優勝(渋谷樹里・高橋梨杏・五関暁子)	水泳	男子	原空輝50m・100m自由形準決勝敗退、4×100mリレー銀メダル、4×200mリレー銅メダル、4×100mメドレーリレー銅メダル、4×100m混合リレー銀メダル

た。連盟結成100周年という節目のシーズンで 史上25人目の快挙となった。早稲田としては平 成25年(2013年)春、東大戦で完全試合を達 成した高梨雄平(川越東)以来2人目	自転車 卓球 バレーボール ラクロス	大学対抗 大学選手権 大学選手権 大学選手権	女子=総合優勝。垣田真穂4キロインディヴィディアル バーシュート・スプリント優勝。垣田真穂・池田瑞紀マディ ソン優勝。チームスプリント(垣田真穂・池田瑞紀・大蔵こ ころ)優勝 男子=濱田一輝シングルス優勝。濱田一輝・徳田幹太ダ ブルス優勝 男子=優勝(3-0国士館大) 男子=優勝(7-5名古屋大)	女子 フェンシング 女子 卓球 男子 バレー男子	竹澤瑠珂400㍍自由形7位、800㍍自由形銅メダル、4 ×200㍍リレー銅メダル。青木虹光800㍍自由形6位、 1500㍍自由形銅メダル 杉本華音、城之下佳歩水球5位 中本尚志エペ15位 板橋香菜子サーブル31位 徳田幹太団体銅メダル、シングルス決勝トーナメント敗 退、ダブルス準々決勝敗退 前田凌吾、麻野堅斗4位
※早稲田スポーツ幹事長:中村環為					